ふくじゅそう

2013
9
No.27

福岡赤十字病院　日本赤十字社

病院の理念　地域とともに世界を視野に
信頼される最善の医療を

ごあいさつ

待望のグランド・オープン！

院長 寺坂 禮治

平成25年4月、「新生」福岡赤十字病院はすべての工事を終え全面開業いたしました。足掛け8年。長い道のりでしたが、職員一同よく頑張りました。出来上がってみれば都会の真ん中に出来た緑豊かな余裕の空間。「街づくり」の設計コンセプトが実現いたしました。

同時にこの間、災害対応、24時間救急対応という赤十字のアイデンティティーを大切にしつつ、患者さんの求める医療を提供するという地域医療の理念に沿うべく医療機能の大幅向上も達成できました。今後もさらに裾野の広い病院を目指し、必要な機能を整えてまいりたいと思います。

また、診療の基本は変わらず病診・病病連携にあります。皆様との緊密な情報交換をもとに、当院のおかれた地域における急性期病院としての医療機能を意識した、効率的な診療に専念してまいりたいと思います。

これからも地域の中核病院としての自覚を忘れずに職員一同努力してまいります。今後とも皆様のご支援、ご指導よろしくお願い申し上げます。

どっとクロス計画

診療科紹介……1

血液腫瘍内科

部長
谷本 一樹

皆さん、こんにちは。平成25年4月1日より、新たに新設されました血液腫瘍内科に赴任しました谷本 一樹です。もう一名若手の坂本佳治と二名体制で診療しております。どうぞ宜しくお願いいたします。

標榜は血液腫瘍内科ですが、主に血液疾患を主体に診療させていただいています。血液疾患というと、血球数の増加、減少を主体として、リンパ節腫脹や免疫グロブリンの異常、凝固因子の異常など、多種多様です。当科では身体の中で重要な働きをしている血液およびそれを産生している臓器（骨髄やリンパ節、脾臓など）の異常を診断し治療しています。

血液悪性疾患には主に化学療法を行い、近年開発が著しい分子標的治療や抗体療法も積極的に取り入れて治療します。また無菌室も完備しており、将来的には造血幹細胞移植も視野に入れて診療の充実を図っていきます。治療に関しては、九州大学血液腫瘍内科及び関連施設と連携を取りながら進めてまいります。

血液疾患は全身病です。例えば貧血が起これば心臓機能に直ちに負荷がかかります。骨髄腫では骨病変の他にしばしば腎臓障害が生じます。生体防御能が破壊されているため肺炎などの感染症が高頻度に生じます。これらは若年者でも生じますが、いろんな余病を抱えて生体予備力が低下している高齢者ではより高頻度に重篤な合併症が生じます。当院は全診療科が揃っている総合病院であり、各科が充実しています。また内部の連携も極めて良好ですので、全人的な治療が実施出来ています。また、看護部、薬剤部などの他の職種との連携も行い、チーム医療を実践しています。

検査部とのカンファレンス

血液内科は検査室の医学とも呼ばれるように、検査体制も極めて重要です。当院検査部では骨髄検査を実施し迅速に検査結果の報告ができる体制を整えています。今後は院内のフローサイトメトリーによる診断体制も構築予定であり、検査体制もより一層充実させていきます。

当科は、患者さんの一番望まれる最善最良の治療を行なっていきます。血液疾患を疑われる症例がございましたらいつでもご連絡下さい。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

▼血液内科病棟スタッフとともに

診療科紹介……❷

脳神経外科・脳血管内治療科

部長
吉岡 努

はじめまして2013年4月に脳神経外科・脳血管内治療科として赴任しました吉岡　努です。脳血管内手術を当院に導入するために参りました。昨年、当院が新病院となる際に血管造影装置が一新され脳血管内手術が行える施設装備が整いました。4月より脳血管内手術を行い3か月で12例行っています。新たな治療法の定着のために細かな業務上の調整を行いながら徐々に万全の体制を構築しています。

脳血管内手術の特徴として血管の中から病変へアプローチするため身体への侵襲が少ないことが挙げられます。開頭術や全身麻酔が困難であるため手術が困難であった症例に対しても治療を行うことが可能です。このため今まで以上に多くの症例への治療が可能となりました。

脳血管内手術の代表として動脈瘤塞栓術、頸動脈ステント留置術、急性期脳血行再開通術が挙げられます。動脈瘤塞栓術は図1のように動脈瘤内にカテーテルを誘導し塞栓用コイルで動脈瘤内を満たして瘤内への血流を遮断して破裂をしないようにします。頸動脈ステント術は図2のように行います。狭窄部の拡張とステント留置の際に狭窄部より生じるデブリスが脳へ飛散して脳梗塞を生じないようにして行います。急性期脳血行再開通術は図3のように血管を閉塞させている血栓塞栓を除去して血流を再開させます。これらの3つの血管内手術はいずれも局所麻酔で行うことができます。しかし、動脈瘤塞栓術は病変が数ミリメートルで微細な操作が要求されるため全身麻酔で行うことがほとんどです。

脳血管内手術は従来の手術法にすべて代わりとなる治療ではありません。また病変部の形状・状態によっては従来の治療法よりも危険を伴う場合もあります。とくに急性期脳血行再開通術はその適応を誤ると深刻な合併症を生じる可能性があります。当院では最善の治療結果を得るために治療の選択において、脳神経外科及び脳血管内科の医師と協議の上で治療方針を決定しています。

急性期脳梗塞症例はもちろん未破裂脳動脈瘤、頸動脈狭窄症の精査、治療方針についていつでもご相談いただけますようお願いします。

図1：脳動脈瘤塞栓術

図2：頸動脈ステント術

図3：コルク抜きの形状をしたワイヤーで血栓を除去する（merci retriever）
右写真は実際に摘出した血栓

地域連携室における退院支援

地域医療推進課 看護副部長 古家 裕子

当院では地域連携室に退院調整看護師とMSWを配置し、入院早期からの療養支援と退院支援に取り組んでいます。高齢化社会の中、当院の高齢化率も45%を超し、急性期病院としての機能のみでは終わらず、地域との連携によるシームレスな医療の提供が求められています。日頃より地域の医療機関の先生方をはじめ福祉・介護関係の方々のご協力を得ながら、平成24年度介入ケースは1,400件を超えました。

今年度から更に支援を強化するため退院調整看護師（師長）を1名追加し、病棟ラウンドやカンファレンスに積極的に出向くようにしております。加えてこの8月からは、2回／月ではありますが、連携室室長平方副院長と副室長中房副院長も参加しての入院診療支援回診を開始しました。

介入の結果はやはりリハビリを中心とした継続治療の転院が多く（61%）なりますが、併設する訪問看護ステーションとの協力で、在宅看とりも含めた在宅支援も増えてきました（27%）。今後は地域包括ケアを視野に、医療・介護・福祉との更なる連携ができ患者さんにとってより良い生活の場に戻れるよう努力していきます。

福岡赤十字病院の公開研修のご案内

教育研修推進室　看護師長
高島 静美

当院では「医療実践セミナー」と「新人看護職員臨床研修」の2つを開催しております。前者の実践セミナーは、医療関係者全員を対象とし薬剤講座・褥瘡セミナー・緩和ケア研修・感染症研修を行っています。どの研修も薬剤師や認定看護師など専門知識を持つ者による講義です。最新の知識や経験からの実践的な知識が"売り"となっており、日々の実践に活用できる内容です。申込みは、ホームページで案内しております。どうぞ、皆様の受講をお待ちしています。

2つ目の新人看護職員臨床研修は、地域の新人看護職員育成への支援を目的に今年度から院外研修生の受け入れを始めました。この集合教育研修では医療安全・感染管理・看護記録・看護技術などをプリセプターと一緒に学びます。研修を受けた新人看護師は、「身近な先輩なので緊張せずに色々質問出来て良かった」「心配な事も聞いてくれて不安が軽減した」「教科書にはない具体的な方法を教えてもらえた」など初期不安の軽減にも繋がっています。平成26年度分の詳細は、ホームページ上に掲載する予定です。その他、直接の問い合わせも随時受け付けております。どうぞ、ご利用ください。

平成25年度
新人看護師
採用時技術
研修

デイホスピスのご案内

福岡赤十字訪問看護
ステーション
管理者　**井手 麻利子**

平成25年4月23日よりデイホスピスがオープンしました。デイホスピスとは、がんの患者さんやそのご家族の休憩の場所です。外来に来られた患者さんやご家族が少しの時間でも休憩できる場所として開設しました。名前は「いこい」と決まりました。場所は訪問看護ステーションの隣で、火曜日の10時~15時に開所しています。内容は、病院ボランティア養成講座を終了されたボランティアさんが、それぞれの特技を生かしてその時に来られた方と交流されています。がんであることを告知され治療されている患者さんは、今後の病状について不安な思いを持っています。だからこそ、医療者ではなく同じ立場の方々と語り合う場所があったらどうでしょうか。開所時間内であればどの時間からでも参加可能です。地域の先生方とも連携しながら、患者さんのために心地よい空間となるように考えていきたいと思います。ご紹介をお待ちしております。

病院ボランティア活動のご案内

当院では病院ボランティアの皆様に温かい気持ちと貴重なお時間を提供して頂き、地域に開かれた病院として、職員とともに患者さんに、より行き届いたサービスができることを目指しております。これまで約50名の方が下記養成講座を受講し、院内でご活躍されております。

患者さんをリハビリ室へご案内する渡辺さん

患者さんの腰をマッサージしながら談話する森園さん

活動内容

◎生け花・囲碁など特技を活かした活動、ハンドマッサージ、ガーデニングなど

◎お話し相手・お手紙の代筆・食事のお手伝いなど患者さんの身近なお世話、患者さんとの散歩、リハビリ室などへのご案内

●次回ボランティア養成講座 開催日程

	開催日時	主な内容
第1回	10月26日（土） 9：30～12：00	病院ボランティアとは
第2回	11月 9 日（土） 9：30～12：00	がん患者とその家族の支援、ホスピスボランティアとは
第3回	11月16日（土） 9：30～12：30	知っておきたい医療知識、介護演習
第4回	11月22日（金）13：00～16：00	病棟研修　面接（意思確認）

“患者さんのお役に立ちたい”というお気持ちがある方をお待ちしております。
特別な資格や経験は必要ありませんが、当院ボランティア養成講座の受講をお願いしております。
お問い合わせは **総務課　病院ボランティア担当（電話 092-521-1211）** までお願いします。

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○：新患若しくは再来　▲：午後再来（予約のみ）　●：（予約のみ）　平成25年6月10日現在

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
総合診療科	澤山　泰典	○	●	○	▲	○	内科一般・生活習慣病・睡眠時無呼吸症候群	部長
	古賀　恒久	○	交代制		交代制	○		
	畑島　梓			○				
消化器内科	平川　克哉		○		▲		消化管（食道・胃・大腸）	部長
	藤田　恒平	▲		○				
	藤岡　審		▲			○		
	川本　徹	○				▲		
	原田　英		○	▲	○			
	田中　貴英				▲			
腎臓内科	平方　秀樹		▲				腎臓	副院長
	満生　浩司	▲		○				部長
	四枝　英樹	○	▲					
	黒木　裕介			▲	○			
	中川　兼康	○	▲					
	酒匂　哲平	▲				○		
	冨田　佳吾		○					
	吉田　祐子							
糖尿病・代謝内科	筒　信隆	●			●		糖尿病	部長
	佐々木　伸浩		○	○	○			副部長
	内薗　祐二	○		●		○		
	井本　真由美		●			●		
	吉成　匡人				●			
内分泌内科	中川　瑞穂		○	○		○	内分泌・糖尿病	部長
循環器内科	稲生　哲治		○	●		●	循環器	副院長
	目野　宏	○		●	●		循環器（兼CCU担当部長）	部長
	田中　道子	▲						部長
	末松　延裕				○		循環器	副部長
	堺　浩二		●					
	林谷　俊児			○				
	松浦　広英					※	循環器（※第1・3・5金曜日のみ）	
	池田　次郎						循環器	
	栗林　祥子					※	循環器（※第2・4金曜日のみ）	
	池田　宗一郎						循環器	
呼吸器内科	出水　みいる	○				○	呼吸器一般	部長
	河口　知允			○	▲			
	山本　悠造	▲			▲			
肝臓内科	渡邊　洋		○	○		○	肝疾患一般	部長
	吉兼　誠	●			○			副部長
	久能　志津香	○			●			
血液・腫瘍内科	谷本　一樹		○			○	血液内科一般、固形腫瘍の化学療法	部長
	坂本　佳治							
脳血管内科	藤井　健一郎	○		○		○	脳卒中	部長
	後藤　聖司				○			
	吉村　壮平		○					
	喜友名　扶弥			▲				
	髙木　勇人		▲					
膠原病内科	井上　靖		●	○		○	膠原病	副部長
	中山　剛志			▲				
感染症内科	石丸　敏之				○		感染症一般	部長
外科	寺坂　禮治			交代制			一般外科、消化器、肝胆膵外科、内分泌外科（乳腺・甲状腺等）、腹腔鏡下、胸腔鏡下手術、腎移植、腎不全外科、ERCP、PTCD、EST、呼吸器、肛門外科	院長
	中房　祐司	○	○		○			副院長
	本山　健太郎	○	▲		○			部長
	小島　雅之		○		○	○		部長
	橋爪　健太郎		○		○	○		副部長
	山元　啓文		○		○			副部長
	井上　重隆		○		○			副部長
	家永　淳		○			○		
	山崎　章生	○			○			
	永吉　洋介		○		○			
	遠藤　翔							
	尾野　芙美子							
	大坪　慶志輝							
心臓血管外科	河野　博之		○		○		心臓外科、大動脈瘤、血管外科	副院長
	宮本　和幸		▲					部長
	元松　祐馬							
脳神経外科	土持　廣仁		○		○		脳神経外科疾患	部長
	継　仁	○		定期手術日		○	脳神経外科疾患（兼HCU担当部長）	部長
	吉岡　努	○			○			部長
	大西　広一		○		○		脳神経外科疾患	
	平田　陽子	○			○			

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
皮膚科	竹下　弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬、アトピー性皮膚炎	副部長
眼科	本多　貴一	○	○	○	交代制	○	一般、糖尿病性網膜症、白内障、緑内障	部長
	縄田　信彦	○	○	○		○		
	吉山　慶三	○	○	○		○		
整形外科	泊　真二	○	定期手術日		交代制	○	脊椎・脊髄外科	部長
	伊藤　康正	○		○			関節外科・リウマチ・腫瘍	副部長
	瀬尾　健一	○				○	リウマチ・関節外科	副部長
	由布　亀矢			○		○	膝関節・脊椎外科・一般	
	安原　隆寛	○		○			外傷・一般	
	松本　淳志			○		○	外傷・一般	
	吉本　昌人	○		○		○	外傷・一般	
産婦人科	西田　眞	婦			婦	産	周産期、悪性腫瘍、良性腫瘍、腹腔鏡手術	部長
	遠城　幸子		産	婦		婦		部長
	東條　伸平	産		婦		婦		
	松下　知子	婦	婦	産				
	井上　修作		婦		産婦			
	日浅　佳奈				婦	産婦		
	河村　圭子	産婦			産婦			
	村本　美華		産婦	産婦				
	吉田　優							
小児科	原田　達生		○		○		循環器	部長
	波多江　健	○		○		○	腎疾患	部長
	檜山　麻衣子	○				○	一般・腎疾患	
	黒木　理恵		○		○		一般・腎疾患	
	高田　結		○		○		一般・神経	
	慶田　裕美			○			新生児	
	内田　理彦						一般	
	非常勤（神経再来）			●			神経	
	非常勤（循環器再来）					※	循環器（※第1金曜日午後のみ）	
耳鼻咽喉科	福島　淳一	※		○		●	頭頸部外科、鼻内視鏡手術、一般（※午前のみ）	部長
	賀数　康弘	○		○	○	●		副部長
	若崎　高裕	○	○	※		●		
	友延　恵理	○	(○)	○	(○)			
形成外科	福島　淳一	●		●		●	再建外科・外傷・先天性疾患	部長
泌尿器科	武居　哲郎	○	○	交代制	▲	○	尿路結石、排尿機能障害、尿路性器腫瘍、尿路感染症、骨盤臓器脱	部長
	後藤　健		○	○	○	○		副部長
	柚木　貴和		○			○		副部長
	梅津　大輔				○			
	柴田　舞子				○			
精神科	芝田　寿美男	○	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害	副部長
	非常勤			○		○		
歯科・歯科口腔外科	左坐　春喜	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科	部長
	樺山　哲郎	○	○	○	○	○		副部長
放射線科	盧　徳鉉	検査依頼（CT・MRI・RI等）のみ・電話予約制						部長
	井上　昭宏							副部長
	村上　佳菜子							
	染原　涼							
	陳　曦							
麻酔科	江口　明	術中管理						部長
	迎　雅彦							部長
	堀江　利彰	術中管理（兼ICU担当部長）						副部長
	白井　洋一朗							副部長
	権丈　緑	術中管理						
	津田　幸穀							
	馬場　麻理子							
	松下　亜希							
	西川　文							
	秋吉　瑠美子							
	平野　芳枝							
病理診断科	中島　豊	人体病理一般						部長
	西山　憲一							部長
救急科	友尻　茂樹	○	○	○	○	○	救急（各種中毒疾患含む）（兼ECU担当部長）	部長
	荒武　憲司	○	○	○	○	○	救急（各種中毒疾患含む）	
	皆川　雄郷	○	○	○	○	○		
	藤田　あゆみ	○	○	○	○	○		
	川原　加苗	○	○	○	○	○		
	木山　龍吉	○	○	○	○	○		
	松本　明子	○	○	○	○	○		

急患の方はこの限りではございません。

●受付時間　月曜日～金曜日（初診）8:10～11:00（再診）7:40～11:00

心臓血管外科	火・木曜日 9:00～11:00
歯科	（初診）月～金曜日 8:10～11:00 （再診）完全予約制
精神科	（初診）月・水・金（完全予約制） （再診）完全予約制
呼吸器内科	（初診）月・水・金曜日 8:10～11:00 （再診）月・水・金曜日 8:10～11:00
耳鼻咽喉科	（初診）月・水 8:10～11:00／火・木 8:10～10:00／金（完全予約制） （再診）完全予約制
形成外科	（初診）月・水・金（完全予約制） （再診）月・水・金（完全予約制）
整形外科	木曜日 8:10～10:00　月・水・金曜日については上記記載のとおり ※火曜日は終日手術日とさせていただきます
皮膚科	（初診）火・水・木・金 8:10～11:00／月 8:10～10:00 （再診）完全予約制
眼科	（初診）月・水・金 8:10～11:00／火・木 8:10～10:00 （再診）完全予約制

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療（当直体制）

◎内科系※　◎外科系※　◎循環器科　◎産婦人科

※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承願います

◎小児科　平　日（祝日を除く）　17時～19時30分
　　土曜日（祝日を除く）　13時～19時

［備考］急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、日本赤十字社創立記念日（5月1日）は休診日です

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。
☎092-521-1211（代表）

患者さんの紹介につきましては地域医療推進課で承ります。
（時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて24時間体制でお受けします）
専用TEL 0120-521-993　専用FAX 0120-521-992

病院管理者【院長】寺坂 禮治 【副院長】稲生 哲治、平方 秀樹、河野 博之、中房 祐司【事務部長】古澤 智久【看護部長】松永 由紀子
平成25年9月発行（第27号）福岡赤十字病院企画調整課　〒815-8555　福岡市南区大楠3丁目1番1号　TEL092-521-1211　URL http://www.fukuoka-med.jrc.or.jp